

契約職員募集要項

整理番号：25

募集職種：研究支援職員

業務内容：

- ① マサバなど国際的に管理されている水産資源の評価・管理に関する研究
- ② 上記で利用された最新の評価・管理手法を国内資源に応用するための研究
- ③ 上記の成果に関する報告資料の作成および学术论文の執筆

SDGs（持続可能な開発目標）の目標14に「持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用」が掲げられています。その目標の実現に向け、水産資源を持続的に管理するには、資源量を推定（資源評価）し、管理する方策を提案することが研究機関に求められています。本公募では、水産資源の持続的管理を目的に、特にマサバ太平洋系群をはじめとした我が国の様々な水産資源の評価・管理に関する研究に関わる研究支援職員を募集します。業務の例として、個体群動態のパラメータ推定・時空間分布推定・管理シミュレーション等があります。なお、解析に用いるソフトは主にRになります。また解析業務に加えて、マサバの資源評価に関する国際会議（北太平洋漁業委員会, NPFC）等での科学議論や研究成果の公表として報告書や学术论文の執筆に取り組んでいただきます。上記の研究内容についての経験は必要ありませんが、水産資源学または生態学（個体群・保全・統計モデリングなど）についての学部レベルの知識があり、水産資源の評価・管理についての最新の学术论文から新しい技術を取り込む意欲ある方を望みます。

応募資格：水産学、生態学関係の博士号の学位を有すること（取得見込みを含む）、あるいは同程度の研究実績を有すること。

真面目で協調性があり、関係者と議論しながら研究・業務を遂行できること。

※障害がある方で、応募資格を満たしている方のご応募を歓迎します。

募集人員：1名

選考方法：書類選考の上、面接試験（これまでの研究内容の発表15分程度を含む）を実施します。

雇用条件等：給 与	時給 2,325 円（博士の場合） ※賞与含む
雇用期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
	※雇用契約を更新する場合があります。ただし、通算雇用契約期間は雇用開始から5年を限度とします。
勤務場所	〒236-8648 横浜市金沢区福浦2-12-4 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 漁業情報解析部 資源解析グループ
勤務時間	9:00～17:45（7時間45分、休憩時間12:00～13:00） 週5日勤務
	※勤務開始日、勤務時間は応相談
休 日	土・日、祝日、年末年始（12/29-1/3）
待 遇	年次有給休暇制度有り、通勤手当支給 社会保険は、厚生年金保険法、健康保険法、介護保険法、雇用保険法及び労働者災害補償保険法の定めるところにより加入 ※令和4年10月以降は医療保険が健康保険から農林水産省共済組合に変更

応募方法：以下の書類を応募先へ送付してください。

（封筒の表に「整理番号25：研究支援職員の応募書類在中」と朱書きしてください）

- 1) 当所指定の履歴書（当所ホームページの「職員募集」に掲載している様式。やむを得ず、市販の履歴書を使用する場合は、顔写真貼付およびメールアドレスを記載のこと。）
当所HP：<http://nrifs.fra.affrc.go.jp/saiyo/saiyo.html>
- 2) 研究業績目録1部および主要論文のコピー1部
A. 査読のある論文および総説、B. 査読のない論文および総説
C. 著書、D. 解説、報告などその他の出版物で特に参考となるもの
- 3) これまでの研究概要と今後の研究の抱負（A4で1枚程度）
- 4) 修了証明書や学位授与証明書等最終学歴を確認できる書類（コピー可）

応募期限：令和4年3月7日（月）必着 ⇒ **定員に達するまで随時募集**

連絡先（応募先）：〒236-8648 横浜市金沢区福浦2-12-4

国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所

管理部門 管理課 松村

TEL 045-788-7083 / FAX 045-788-5001

個人情報の取扱い：応募書類に記載された個人情報は選考の目的以外には使用しません。なお、応募書類は返却しませんのでご了承願います。

費用負担：応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。